

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームぷも

作成日 令和 5年 2月 14日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束しないケアの実践	身体拘束適正化検討委員会に地域包括支援センターから同席を依頼し助言頂く。	現在行っている身体拘束適正委員会の内容をお伝えした上で、地域包括職員による意見や助言を頂くことがケアの質の向上や、身体拘束に対する考え方の理解が深まる事を説明し、同席を依頼する。	3ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	グループホーム連絡会に参加されている、近隣のグループと連携し、情報交換を行う。	近隣のグループホームの運営推進会議での取り組み、及び弊社の運営推進会議の取り組みについて意見交換する。	3ヶ月
3	23	思いや意向の把握	今以上に、ご利用者及びご家族の意向に寄り添い、積極的に把握に努める。	ご利用者様の表情や意見を見落とさないようにした上で、コロナなどの感染症について、社会情勢を勘案しつつ、小規模なイベント等を始める。	3ヶ月
4	40	食事を楽しむことのできる支援	ご利用者様の好みに応じたデリバリーサービスの注文する。	お食事を楽しみをもって頂けるようにデリバリーの日を月に一回等設定し、事前にご利用者様の好みを聴取した上で、数店舗よりご利用者様に選択して頂く。	3ヶ月
5	49	日常的な外出支援	コロナ情勢を勘案しつつ、予防対策を万全にし、近くの買い物や公園に出かける。	個別にご利用者様の望みを確認し、人混みを避けるルートや外出の順番等を作成し、個別に対応する。	3ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。